

## 【農林水産物・食品の広報及び 日本産酒類の輸出促進】

## 日本産農水産物・日本産酒類PRレセプションの開催(米国)

在サンフランシスコ日本国総領事館

開催日: 令和6年1月11日(木)

場 所: カリフォルニア州サクラメント市内

主 催: 在サンフランシスコ日本国総領事館

### 【概要】

- カリフォルニア州の州都であるサクラメント市において、当地で影響力のある加州議会議員や州政府、商工会議所等の主要経済団体の関係者を対象に、日本産農水産物・日本産酒類の魅力及び安全性をPRするためのレセプション「The Bounty of Japan : Sake, Scallops and Sea Cucumber」を開催。
- 当日は、加州議会議員で唯一の日系議員であるアル・ムラツチ下院議員を中心に8名の州議会議員が出席したほか、州議会スタッフや州政府関係者、加州商工会議所等の経済団体の関係者ら約60名が参加。
- 会場では北海道産のホタテやや長崎県産のナマコを含む多様な日本産水産物に加え、宮崎県産和牛、日本酒及び焼酎といった日本産酒類を用意するとともに、バナー掲示やパンフレット配布も行い、日本産農水産物・日本産酒類の魅力を発信。

### 【結果・評価】

- レセプションの参加者からは日本産農水産物・日本産酒類に関して非常に好意的な反応が得られた。
- ナマコについては、食べた経験のある米国人が少ないことが予想され、どのような反応があるか不安があったが、抵抗なくナマコを食していたことが印象的であった。参加者の一人である加州議会議員はナマコ酢を絶賛し、米国でも十分に普及の余地があるとの発言があったことから、今後の米国内での消費拡大の可能性が確認できた。



日本産水産物を使った食事を楽しむ参加者



ナマコ酢を絶賛する加州議会議員



福島県産日本酒や鹿児島県産焼酎など